

地域の総合力で町の賑わいをつくりだす

～地域資源の融合による価値創造を実現する場づくり～

北海学園大学 経営学部
佐藤 大輔 研究室

目次

1. データから見える広尾町の課題
2. ヒアリングによる質的データと分化と統合の理論による仮説構築
3. 政策提案



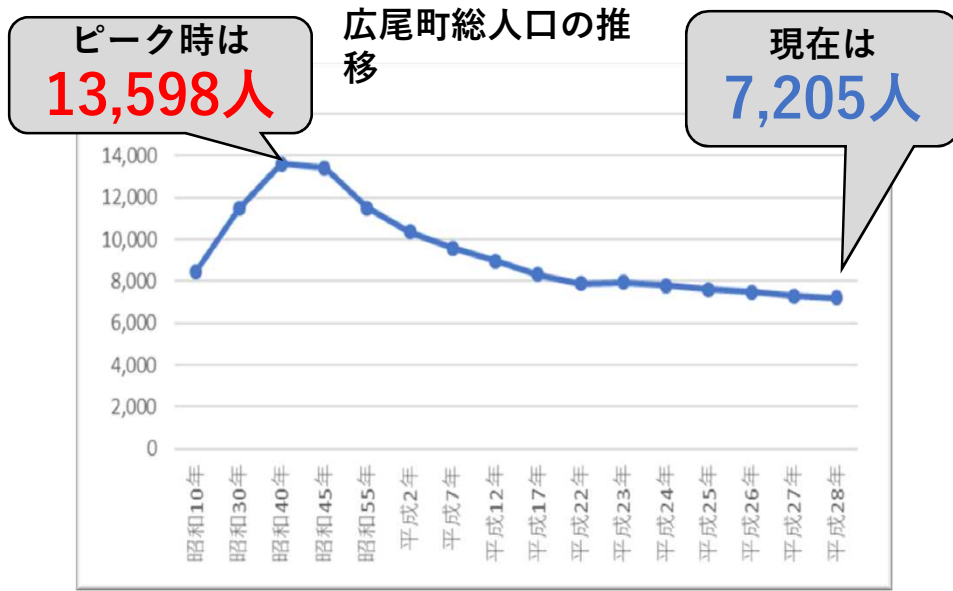
1.1 広尾町の概要

基本データ：人口 7,473人、面積 596km²、十勝最南端にある
総合力：農林水産業を網羅し、サンタランドを有する



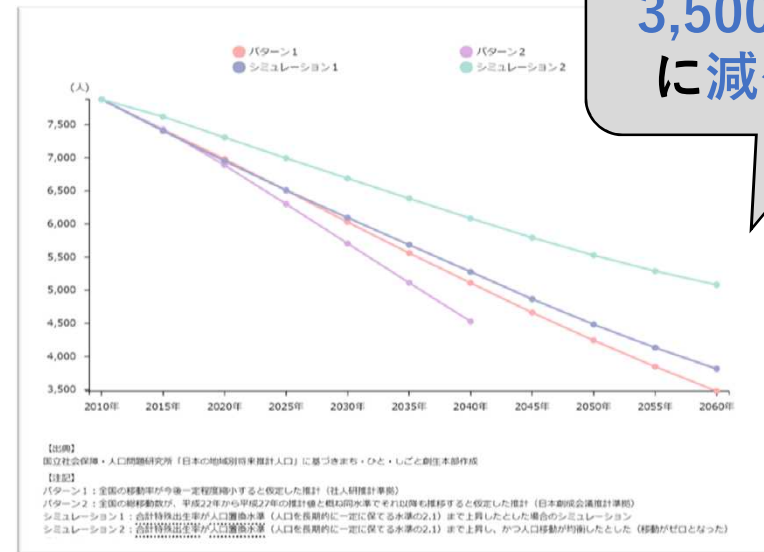
1.2 課題：人口減少の現状と今後

- ① 広尾町の人口はピーク時のおよそ半分にまで減少している
- ② 将来的に見ても2060年までにさらに約半分になる



平成22年までは国勢調査、それ以降は各年3月末の住民基本台帳による

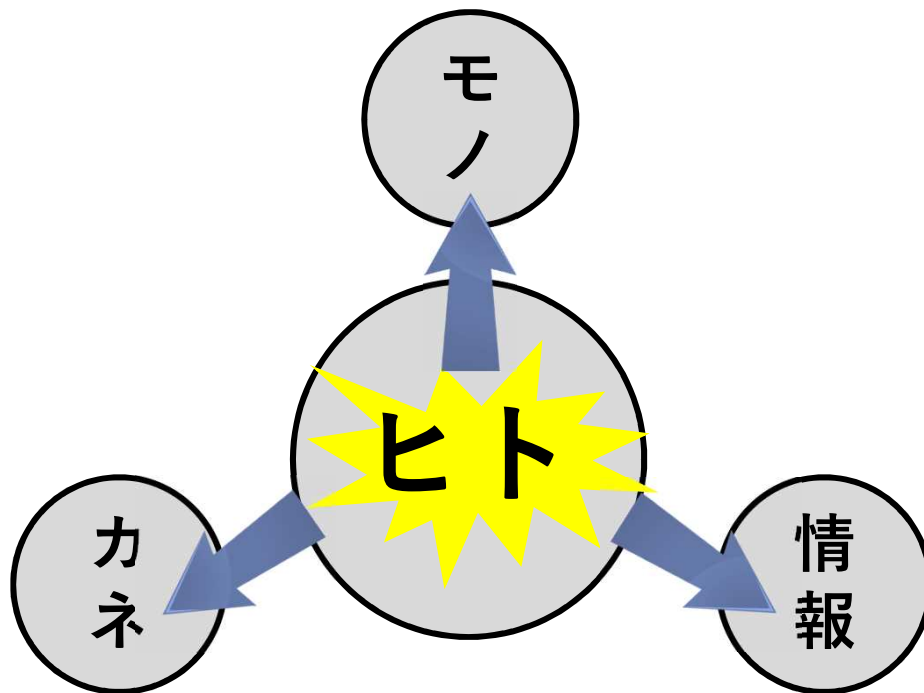
RESAS 広尾町総人口推計



【出典】 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成
【注記】
パターン1：全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計（社人研推計参照）
パターン2：全国の移動率が、平成22年から平成27年の推計値と同水準でそれ以降も推移すると仮定した推計（日本郵政会議推計参照）
シミュレーション1：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇したとした場合のシミュレーション
シミュレーション2：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇し、かつ人口移動が停滞したとした（移動がゼロとなった）

- ① ヒトはすべての資源をコントロールする唯一資源である
- ② 経済力の低下が人口減少を負のスパイラルに導く

経営資源からわかる危険性



ヒトは不可欠の資源

地域におこる具体的な弊害

人口減少が起こると
その地方自治体の**税収が減少**する

- (1) 生活関連サービス（小売・飲食・娯楽・医療機関等）
の縮小
- (2) 税収減による行政サービス水準の低下
- (3) 地域公共交通の撤退・縮小
- (4) 空き家、空き店舗、工場跡地、耕作放棄地等の増加
- (5) 地域コミュニティの機能低下
(国土交通省 人口減少が地方のまち・生活に与える影響より一部抜粋)

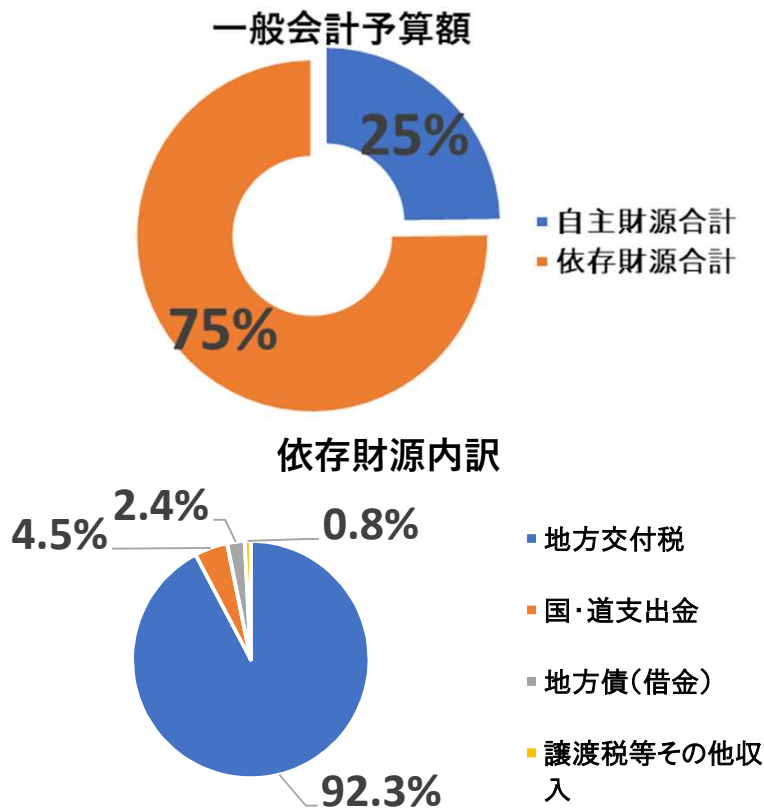
さらに人口減少に…
人口減少の**負のスパイラル**に陥る

人口減少が起きる最大の弊害は…

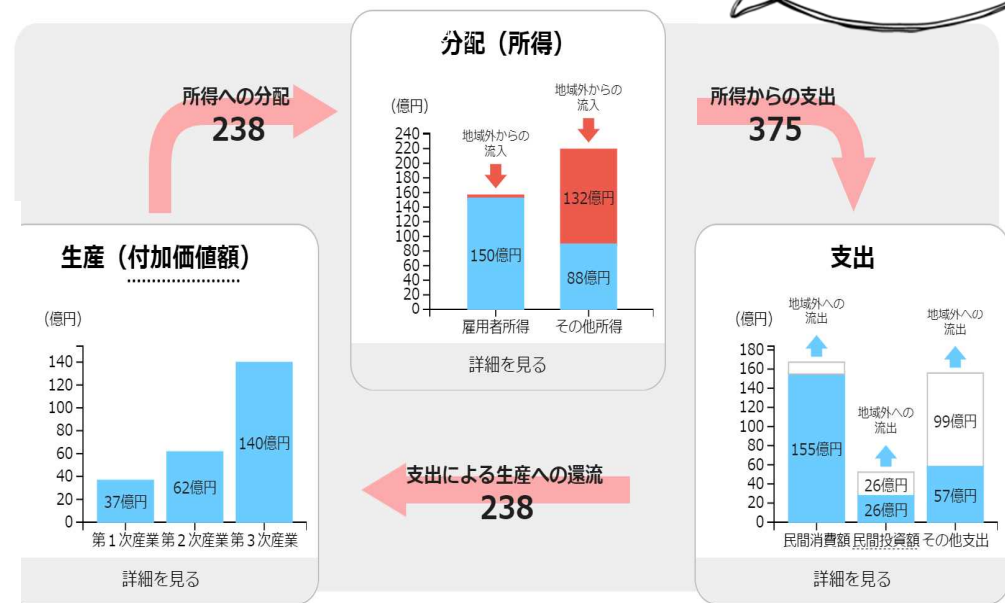
経済力の低下

1.4 広尾町の経済力と今後の課題

- ① 広尾町の予算の75%は依存財源となっている
- ② 広尾町が独自にお金を作る必要性



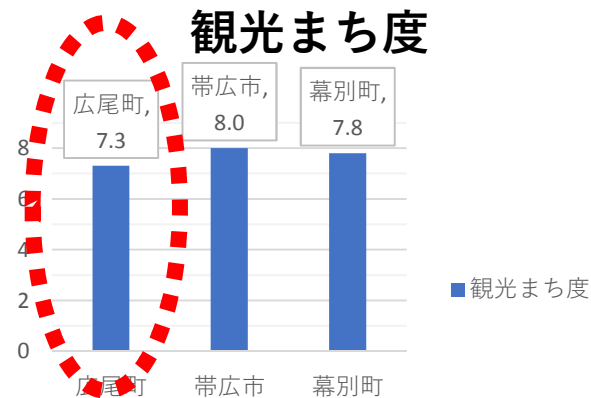
地域経済循環図 2013年



町内所得 減↓
町外支出 増↑
の傾向にある

1.5 広尾町の強み、サンタランド

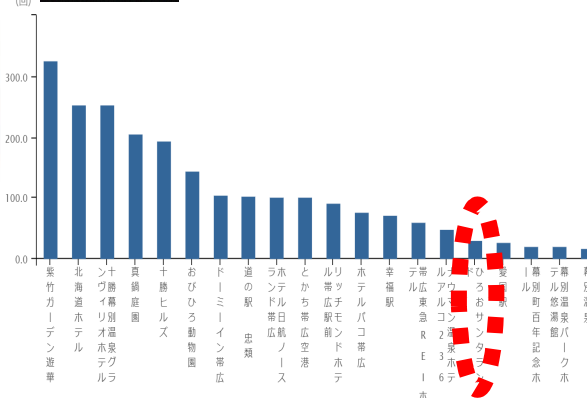
- ① サンタクロースの故郷、ノルウェーから国内唯一のサンタランドの認定を受けている
- ② 広尾町はサンタランドを有効活用できていない



市町村	観光力	人口(千人)	観光まち度
広尾町	56	7.612	7.3
帯広市	1,351	169.104	8.0
幕別町	216	27.682	7.8

日本政策投資銀行
北海道・市町村「観光力」ランキング参照

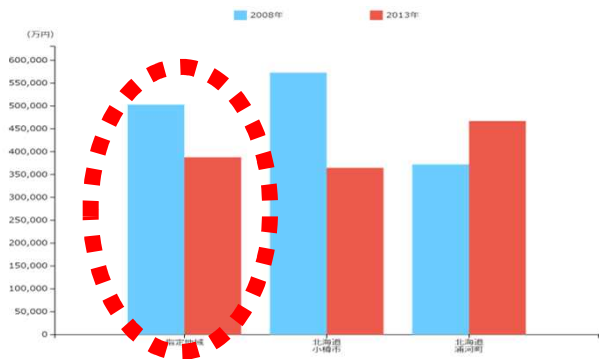
RESAS 広尾町の目的地一覧



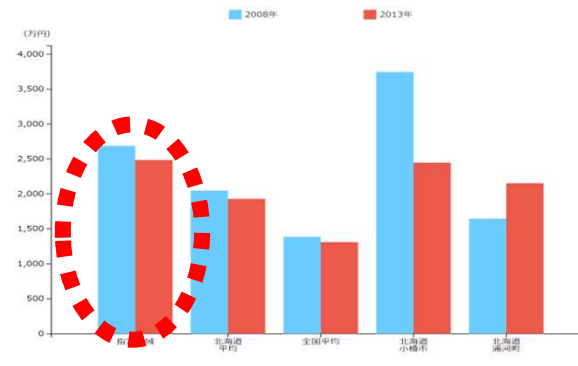
広尾町と同程度の観光まち度の帯広市と幕別町と比較
広尾町の唯一目的地となっているサンタランドは他の2市町と比較し訪問回数が1回となっている

- ① 広尾町の大きな収入源となっている
- ② 他地域と比較しても大きな特色を持っているといえない

RESAS 海面漁獲物販売金額（総額）



RESAS 海面漁獲物販売金額（経営体あたり）



町名	生産高(万円)	経営体数	経営体あたり(万円)
ヒロオ 広尾町	387,800	156	2,486
オタル 小樽市	364,700	149	2,448
ウラカワ 浦河町	360,950	217	1,663

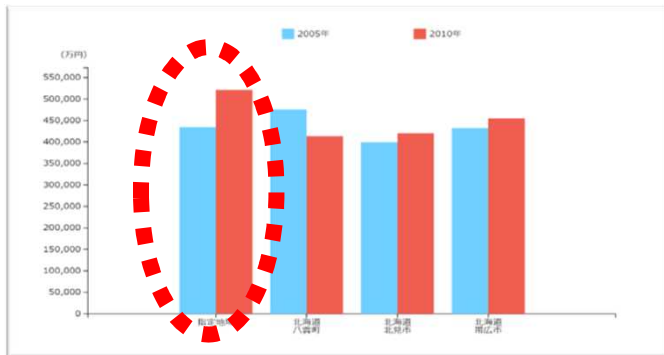
漁業センサスより一部抜粋

広尾町と水産業の総生産高が同程度の地域を比較

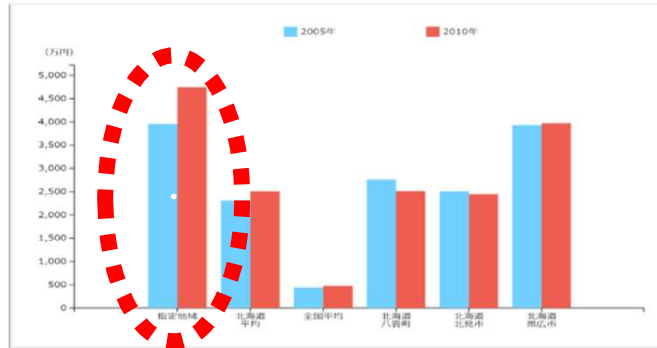
経営体当たりの比較をとっても他の地域に劣らない

- ① 農業の特徴として70%を酪農が占めている
- ② 他地域と比較しても大きな特色を持っているといえない

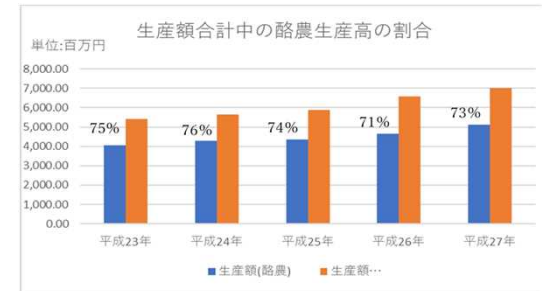
RESAS 農産物販売金額（総額）



RESAS 農産物販売金額（経営体あたり）



農業生産額の約70%が酪農



広尾町と農業の総生産高が同程度に地域を比較

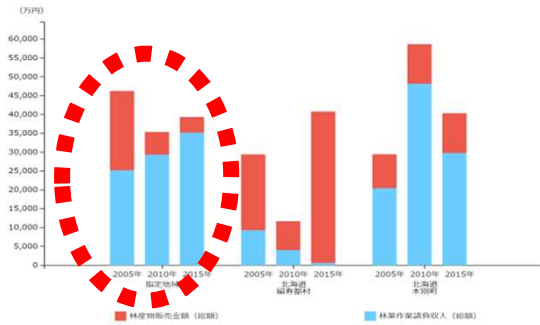
農業も経営体当たりの比較をとっても他の地域に劣らない

町名	生産高(万円)	経営体数	経営体あたり(万円)
ヒロオ 広尾町	434,850	86	5,056
オビヒロ 帯広市	432,135	77	5,612
キタミ 北見市	420,680	94	4,475
ヤグモ 八雲町	413,700	40	10,343

農業センサスより一部抜粋

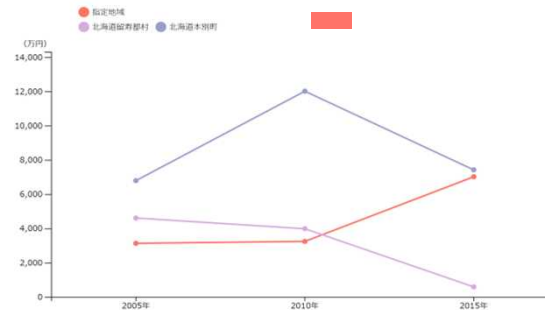
- ① 広尾町の約八割を森林が占めている
- ② 他地域と比較しても大きな特色を持っているといえない

RESAS 林業総収入（総額）



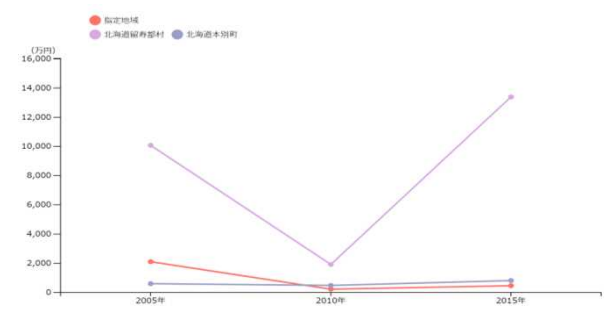
広尾町と林業の総生産高が同程度の地域を比較

RESAS 林業作業請負収入（経営体あたり）



農業も経営体当たりの比較をとっても他の地域に劣らない

RESAS 産物販売金額（経営体あたり）



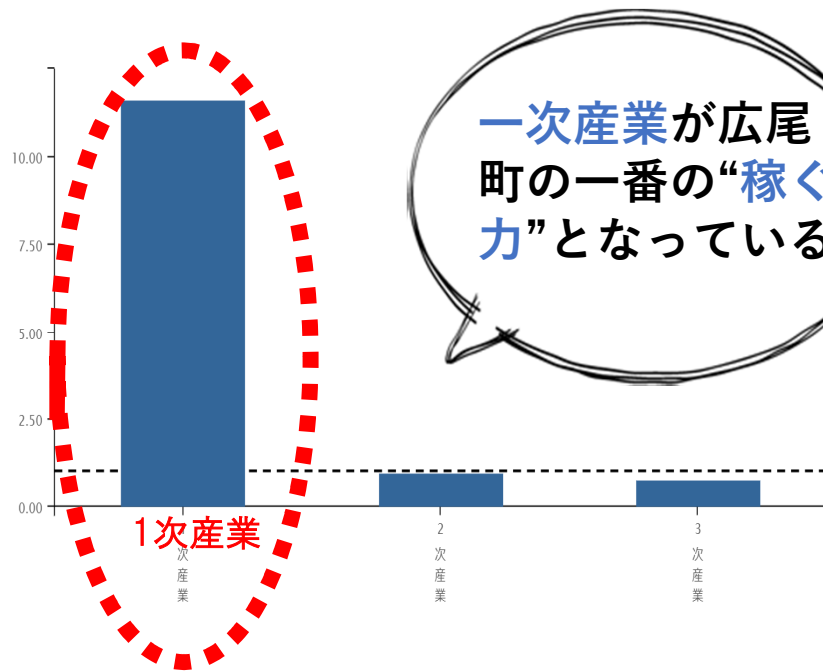
町名	生産高(万円)	経営体数	経営体あたり(万円)
ヒロオ 広尾町	39,325	88	4,468,750
ルスツ 留寿都村	40,775	23	17,728,261
ホンペツ 本別町	40,325	51	7,906,863

農林業センサスより一部抜粋

1.9 一次産業が広尾町の“稼ぐ力”に

- ① 一次産業が広尾町で一番稼ぐ力を持つ産業である
- ② 原料出荷が主となり縮小再生産されている

RESAS 生産額（修正特化係数一産業別）2013年

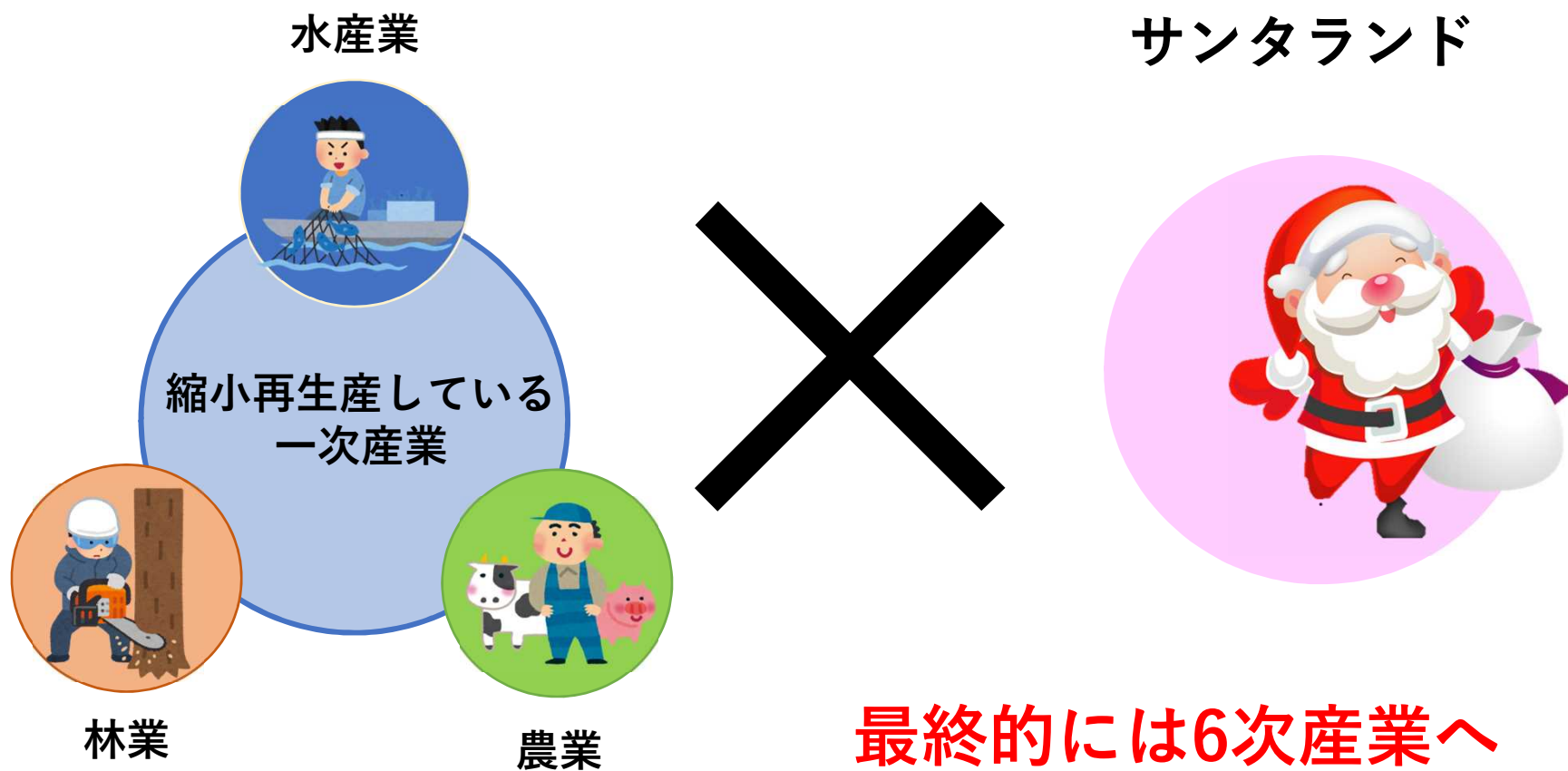


一次産業が広尾町の一番の“稼ぐ力”となっている



1.10 一次産業とサンタランドの総合力 10

- ① 現状の一次産業では限界を迎えつつある
- ② 広尾町にある一次産業とサンタランドを町の総合力とする



最終的には6次産業へ

- ① 町民は広尾町をどのように認識しているかヒアリング
- ② 町民たちはその人が係る分野以外への理解が薄い

現地住民へのヒアリングによる問題

ヒアリング

内 容：広尾町の強みは何かというインタビュー

日 時：6月30日から7月1日

対 象 者：広尾町民

目 的：稼ぐ力を持つ一次産業に携わる人たちは広尾町の良さをどのように認識しているのかを確認するため

場 所：広尾の農家、十勝港の漁師

方 法：広尾町内で出会った人に半構造化インタビュー

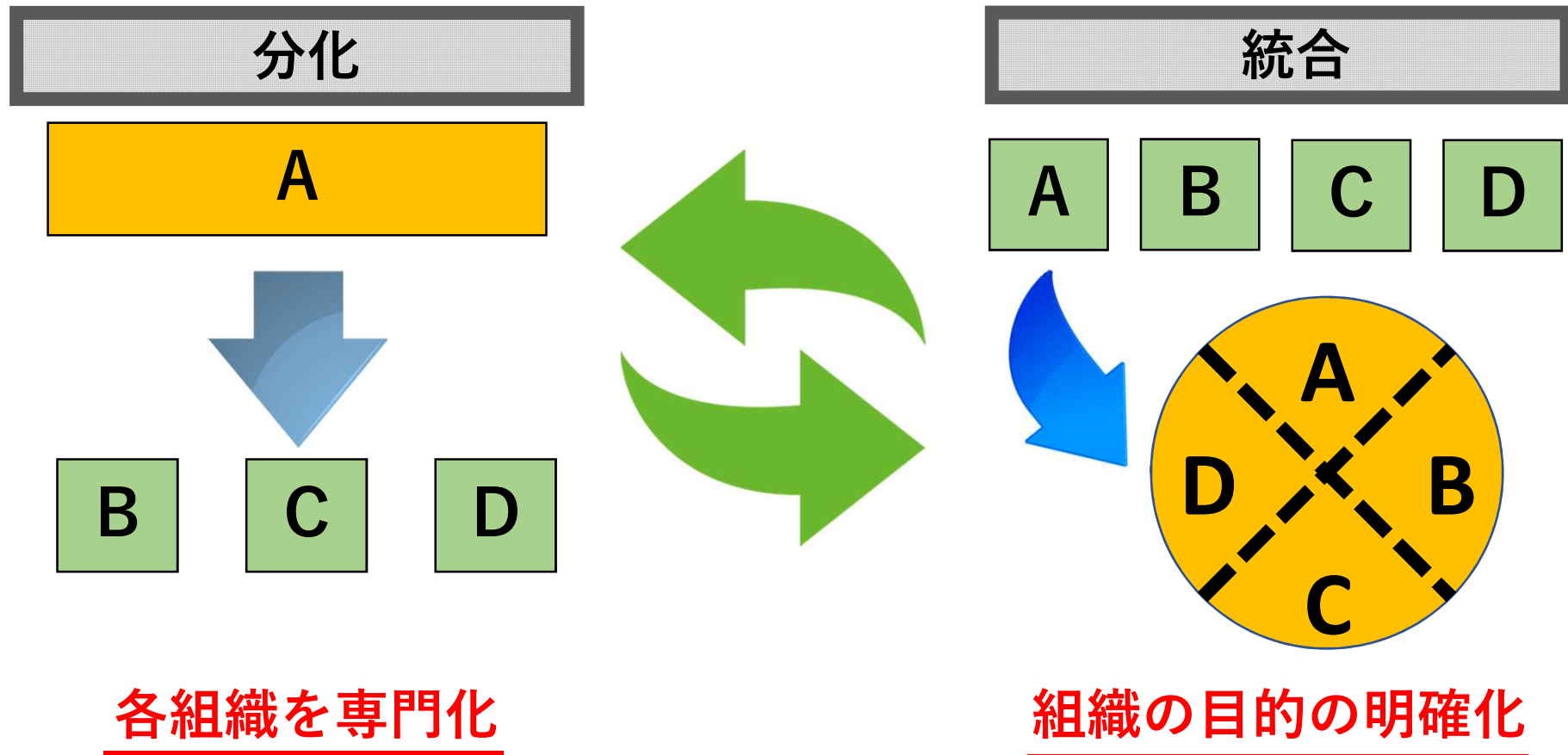
広尾町には十勝港があり、古くから漁業の町として発展していたこともあり、広尾の強みは漁業です。
(40代 男性 水産系流通会社)

広尾は海に面していて海が強みに見えるが、実は酪農もいいんですよ。
農協の手当てがよく新規就農が今は3件待っている状況です。
(40代 女性 農家)



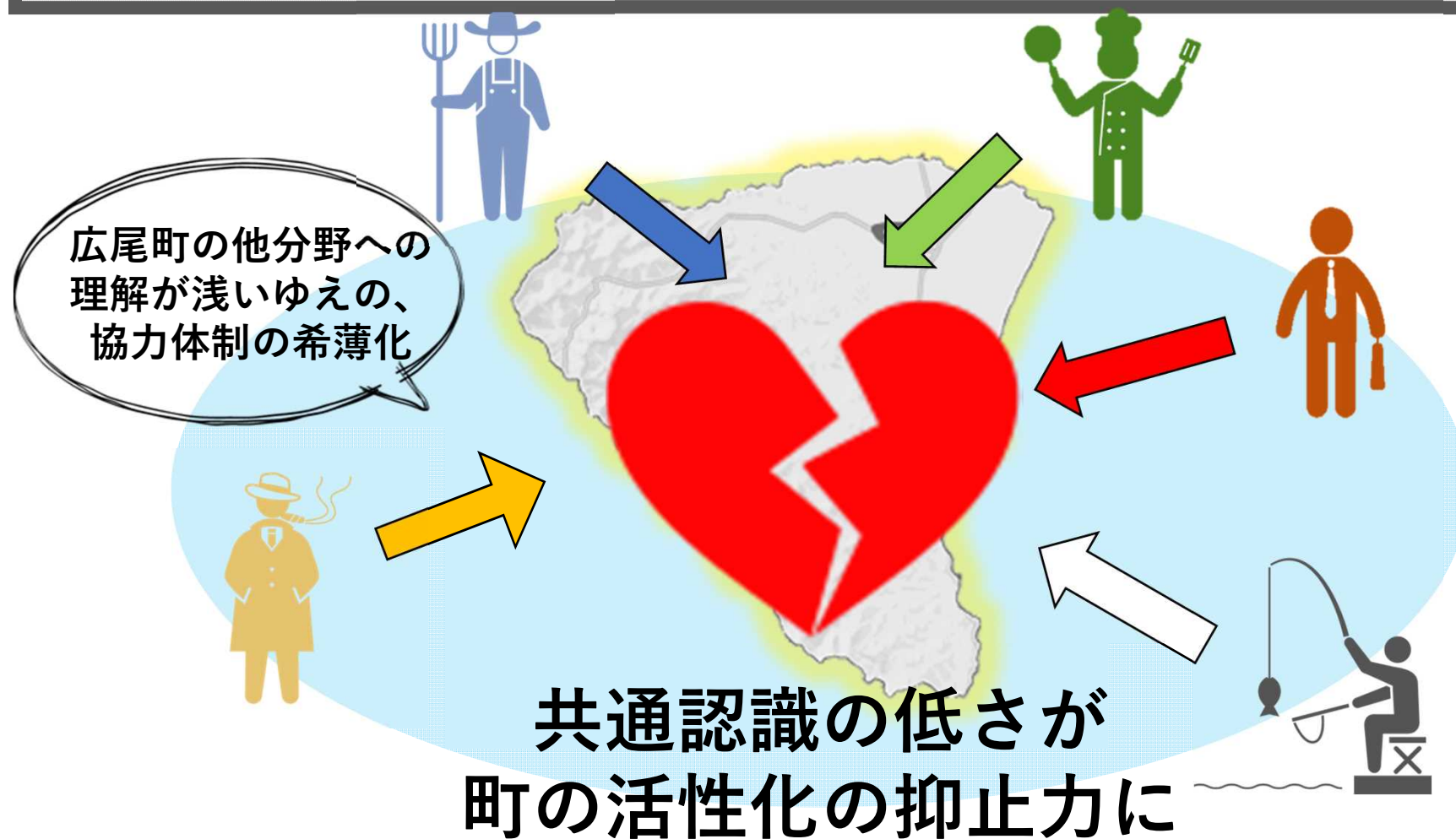
広尾町全体としてのビジョンが見えない状況に

- ① 分化とは、外部環境の変化に適応していくために組織内の機能を独立させ各組織を専門化させる
- ② 統合とは、分化した組織内に統一性と整合性を与えること



2.3 分化によるセクショナリズムの弊害 13

- ① 各分野が専門化している状況が、分化に当てはまる
- ② 統合させて、広尾町を組織として統一させる



3.1 具体的政策 統合された町を目指して 14

政策：サンタランドの「道の駅」化

- ① 道の駅「サンタランド」で広尾町の**総合力**を売り出す
- ② 広尾町に**統合されたビジョン**を持たせる

総合力

サンタランド

×

一次産業



ビジョン

広尾町のシンボル

サンタランド

×

広尾町民

広尾町の総合力を最大限に活かし、町民を統合させる

政策：サンタランドの「道の駅」化

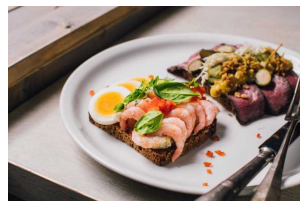
- ① 道の駅にサンタクロースを感じるストーリーを持たせる
- ② 食生活・プレゼント・お手伝いの3つのアプローチを行う

1. レストラン

ストーリー

サンタクロースの食生活を体験する

サンタクロース発祥の地のノルウェーの料理の提供
食器には広尾町の木材を生かしたものを使用



広尾町B級グルメしゃロツケバーガーを各産業がアレンジし販売。シシャモのコロツケのハンバーガー



2. 特産品の販売

ストーリー

サンタクロースからのプレゼントを受け取る

広尾町で採れるチーズや魚介類、パン等の販売。また、レストランで使用した食器をはじめとする木工品の販売も行う。

3. 体験的なイベント

ストーリー

サンタクロースプレゼントを作るお手伝い

広尾町の使用した手軽な木工教室を行う。

政策：サンタランドの「道の駅」化

- ① 現状のサンタランドに必要な設備が整っている
- ② しかし、一次産業は縮小再生産されている

道の駅登録要件

○休憩機能

◇駐車場

利用者が無料で24時間利用できる十分な容量を持った駐車場

◇トイレ

利用者が無料で24時間利用できる清潔なトイレ 障害者用も設置

○情報発信機能

道路及び地域に関する情報を提供（道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報等）

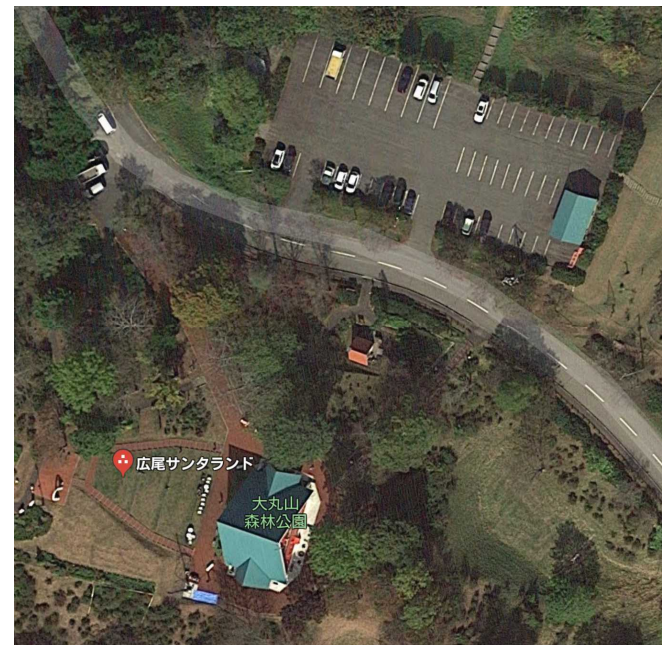
○地域連携機能

文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

○設置者

市町村又は市町村に代わり得る公的な団体

国土交通省 「道の駅」登録要件より



総合力 × ビジョン
= 道の駅

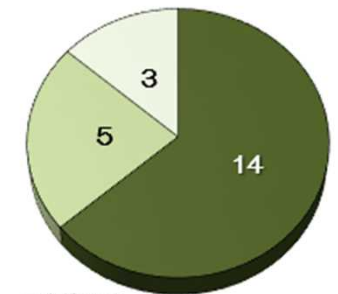
政策：サンタランドの「道の駅」化

経済波及効果が約22億円見込むことができ将来的にも活用することができる

道の駅化したサンタランドでの使用費の前提条件

一人当たりの消費支出	
サービス業	
宿泊（一泊二食）	¥6,000
レストラン（一食ごと）	¥1,200
その他の食料品	
光香堂	¥2,500
パティスリー・ウエダ	¥1,500
スーパー	¥1,000
と畜・肉・酪農	
牛乳	¥1,000
乳製品	¥1,300
公共サービス	
サンタランドでの土産	¥1,000
運輸	
ガソリン代	¥2,000
水産食料品	
水産加工食品	¥2,000

生産誘発額の内訳



■直接効果
□1次生産誘発効果
□2次生産誘発効果

国土交通省 北海道開発局提供
経済波及効果算出ツール使用

来訪者数 (万人)	
宿泊	3.5
日帰り	9.3
合計	12.8

参照
北海道「北海道観光入込客数調査報告書」
市町村毎の入込総数（内日帰客）
市町村別観光入込客数 宿泊客延数 - 同外国人宿泊者数
（延べ人数） 宿泊客延数
市町村別外国人宿泊者数（延べ人数） 宿泊客延数

約22億円もの経済波及効果が見込まれる